

会議名	令和6年度「静岡市運動・スポーツ習慣化促進事業連絡協議会」
日時	令和6年8月27日(火)16:00～17:00
場所	中央静岡ヤクルト販売(株) 会議室
出席者	<p>○委員：スポーツ振興課 能口 富(課長)※会長 国立大学法人静岡大学 平嶋 裕輔(講師)※副会長 (株)エスパルス 若杉 亮介(健康事業担当) スポーツクラブ&スパルネサンス静岡24 岡本 浩成(統括支配人) 駿河区スポーツ推進委員 杉山 君子(理事) 中央静岡ヤクルト販売(株) 大石 夏希(主任)</p> <p>○行政内部局：健康づくり推進課 佐藤 祐理(課長補佐)、大勝 祥偉(係長)</p> <p>○事務局 スポーツ振興課 宮川 茜(係長)、太田 翔一(主査)、齋藤 司(主任主事)</p> <p>○事務局支援 中央静岡ヤクルト販売(株) 岩本 真歩</p> <p>○オブザーバー：(株)クレメンティア 荒尾 裕子(代表取締役) 本間 潤(事業企画マネージャー) (株)ルネサンス 篠田 裕子(地域健康推進部)</p>
配布資料	<p>○第1回「連絡協議会」次第</p> <p>○席次表</p> <p>○資料1～7</p> <p>○参考資料1, 2</p>

■ 議事次第

8月27日(火)に関係者(15名)によるスポーツ庁令和6年度「スポーツによる地域活性化推進事業(運動・スポーツ習慣化促進事業)」第1回連絡協議会を実施した。

1. 開会

本日出席者の自己紹介。
 連絡協議会について(会則の承認・会長及び副会長の選出)

2. 協議事項

(1) 事業全体の概要について(資料に沿って事務局より説明)

・事業目的

より多くの住民が運動・スポーツに興味・関心を持ち、その習慣化を図るための地方自治体における、スポーツを通じた健康増進に資する取り組みに対し、公募により採択された事業を、スポーツ庁が支援(補助金交付)する事業

・令和6年度運動・スポーツ習慣化促進事業の事業概要

静岡市では、「スポーツを通じて誰もが健康で豊かな生活を実現する」ことを目指し、「する」「みる」「ささえる」の3つのスポーツの楽しみ方を融合することで、運動スポーツの無関心層が、スポーツに興味・関心を持ち、その習慣化を図るための地方公共団体におけるスポーツを通じた健康増進に資する取り組み支援を目的としている。

具体的には、本市のホームタウンチーム「清水エスパルス」と、地域企業「中央静岡ヤクルト販売」と連携し、筋骨格系や自律神経系を整えるコンディショニングプログラムを実施し、特に働く世代(主に女性)のライフパフォーマンス向上における取組を実施。

・事業全体の実施概要の説明

STEP1: 市民サポーター育成講座実施

↳市民の運動・スポーツ実施の拡充につなげるため、地域でスポーツの実践を支えることができる人材育成を図る講座(座学編・実践編)を実施する。

STEP2: わいわいスポーツフェス(仮称)の開催

↳運動・スポーツをおこなっていない非実施層が抱える、運動・スポーツに対する心理的阻害要因の排除を図るために、楽しく体を動かしながら運動の効果を体感できるイベントを開催する。

STEP3: スポーツ・イン・ライフ 3 ヶ月チャレンジプログラム(仮称)

↳運動・スポーツを行っていない非実施層が、日々の生活の中で自ら運動・スポーツを気軽に実践できるよう、対面型講座に加え、運動動画の配信を含めたプログラムを実施することで習慣化を図る。

(2) 協議事項

・市民サポーターの育成について

《国立大学法人静岡大学 平嶋委員》

▶ヤクルトレディの担当顧客のネットワークを活用し、多くの一般市民に対するアドバイザーとしての役目を担うための、効果的な声掛け方法、アプローチ方法を検討する必要がある。

《スポーツ振興課 能口委員》

▶市民サポーター育成講座(ヤクルトレディ編)の受講予定者は25人とされているが、まずは受講者がヤクルトレディ全326人に広げることが重要。また、資料中にある「326人×ターゲット層2人」に限らず、より多くの市民にアプローチをしていただきたい。

《駿河区スポーツ推進委員 杉山委員》

▶スポーツ推進委員に対してはまずはこの事業において、認知していただける告知が重要。年間で行事等も組まれているため、現状組まれている行事や研修と連携を図る方が参加率は上がるのではないかと。

《(株)エスパルス 若杉委員》

▶アンケートに関して、現状の内容は大枠となるためプログラムの詳細が決まった段階でアンケートの内容も改訂する必要がある。

《スポーツクラブ&スパルネサンス静岡 24 ルネサンス 岡本委員》

▶スポーツ無関心層に対して、運動の習慣化をすることは非常に難しいことでスポーツクラブとしても大きな課題である。今回の事業において、ヤクルトレディのネットワークを活用した取り組みには大きな期待が持てると感じる。

《健康づくり推進課》

▶サポーターの活動や事業の効果検証、評価方法について検討が必要であり、養成された市民サポーターがその後どのような活動、活躍をするのかを確認することも、効果検証や事業評価につながる視点である。

《中央静岡ヤクルト販売(株)》

▶市民サポーターは、役割を認識したうえで参加募集を促す。

(3) 最後に

- ▶ その他、本事業においてご質問、ご意見がありましたら静岡スポーツ振興課にお問合せください。
- ▶ 第2回連絡協議会開催日、場所に関しては10月上旬を予定しています。決まり次第通知いたします。

以上